

# ☆大阪狭山市 議会 我だより

—編集・発行 議会だより編集委員会—



アマサギ ※ 狭山池にて撮影  
(サギ類の中でもコサギと同様に  
小さなサギ)

- 代表質問……………②  
公明党(北 好雄)  
フロンティアネット(丸山 高廣)  
さやま維新の会(上谷 元忠)  
日本共産党議員団(松尾 巧)  
政風クラブ(須田 旭)
- 個人質問……………⑤  
徳村 賢(公明党)  
西野 滋胤(大阪維新の会)  
小原 一浩(さやま維新の会)  
井上 健太郎(フロンティアネット)  
薦田 育子(日本共産党議員団)  
松井 康祐(政風クラブ)  
北村 栄司(日本共産党議員団)  
鳥山 健(みらい創新)  
山本 尚生(政風クラブ)
- 委員会審査のあらまし……………⑩
- 議決結果一覧……………⑫

**11月  
27日(日)  
午後1時30分~**

## 議会報告会 & 意見交換会

**場所 大阪狭山市文化会館 SAYAKAホール (大会議室)**

- 議会報告会 9月定例会議会の報告
- 意見交換会 第1部 テーマ「魅力あるまちづくりについて」  
第2部 テーマ「子育て・教育全般について」

代表質問  
公明党  
北好雄

今後の財政運営について

**問** 平成27年度決算をふまえて、今後の財政運営について伺う。

**答** 今後とも行財政改革に不断に取り組み、財源の確保を図りながら、第四次大阪狭山市総合計画後期基本計画に掲げ、長期的な視点に立ったまちづくりを市民の皆さまとともに進め、「生涯 住み続けたいまち 大阪狭山市」の実現に努めていきたい。

平成28年3月に策定した今後の財政の収支見通しを適宜見直しながら、持続可能な財政運営に留意しつつ、事業の優先順位を見きわめながら、効率的かつ効果的な財政運営に努めていきたい。

**要望** 長期的な視点に立ったまちづくりを市民の皆さまとともに進め、「生涯 住み続けたいまち 大阪狭山市」の実現を要望。

市内主要箇所の景観管理について

**問** 表玄関として府道河内長野美原線、金剛駅、大阪狭山市駅、狭山駅の景観、植栽管理の見直しについて伺う。

また、専門家への意見交換や管理のあり方について、諮問することも視野に入れて見解を伺う。

**答** 市民協働などによるフラワーポットへの季節の草花の植えつけ、除草や散水といった維持管理を行い、今後も美観を損なうことのないよう、点検管理を行う。

**要望** 駅前コンシェルジュとして水やりや歩道の草抜きなどの管理、市内ショップを含めた、公共施設の案内等を行う人の配置を提案し、本市にふさわしい美しい景観を維持していただくことを要望する。

近畿大学医学部附属病院の移転について

**問** 近畿大学医学部附属病院の移転について、これまでの経緯と今後の見通しについて伺う。

**答** 藤井寺保健所で開催された南河内病床機能懇話会において、近畿大学医学部附属病院から現状の報告があり、300床規模の病院として昨年来、本市及び南河内9市町村長の連名で提出した要望書の内容を踏まえて検討しているという説明があった。

南河内における地域医療の提供と充実に積極的に取り組むことを要請していきたい。

**要望** 近畿大学医学部附属病院においては、南河内医療圏の基幹病院として地域医療を提供する二次医療圏の役割を担ってきた。

また、南河内医療圏で唯一の災害拠点病院となっている。移転再編後も医療水準、医療機能が低下することのないよう近畿大学への働きかけをお願いする。

大野テニスコートの改修について

**問** 大野テニスコートが老朽化し、使い勝手が悪い。改修について伺う。

**答** 市内のスポーツ施設の維持管理については、これまでスポーツ施設改修計画に基づき順次改修を進めてきた。大野テニスコートの改修については、スポーツ施設改修計画に基づき計画的に進めていきたい。

**要望** 全面改修が必要であると考えるので、計画的に進めてほしい。



質疑内容は各議員が作成し、抽選により決定された質問順序のとおり掲載しました。

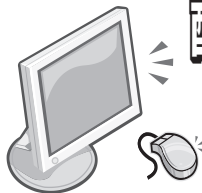
# 一般質問

## 議会を傍聴 しませんか

### 12月定例月議会

- 11月22日(火) 議会運営委員会
- 11月30日(水) 初日
- 12月9日(金) 代表質問
- 12日(月) 個人質問
- 15日(木) 建設厚生常任委員会
- 16日(金) 総務文教常任委員会
- 21日(水) 最終日

本会議録画映像  
配信中!



## 代表質問

### フロンティアネット

丸山 たかひろ 高廣

#### 近畿大学医学部附属病院の今後は

**問** ①本市としてどのように移転問題を認識し、先を見据え、どのように取り組むのか市長に伺う。②本市は900万円を救命救急センター負担金として近畿大学医学部附属病院へ負担しているが、指示料など、適正に管理され、また移転が予定されている今、負担金等の今後についても検証し、方向性を示さなければならぬと考えるが。

**答** ①移転問題は、地域経済や税金などに影響がある大きな問題と認識している。第四次大阪狭山市総合計画後期基本計画に、病院移転再編後も将来にわたって安心な医療体制が確保できるよう、医療体制の充実に努めると掲げている。今後も必要な要請を行い、トップセールスを行う。②適切に処理されていると判断する。今後、具体的な病院の機能と救急医療の状況が明らかになった段階で検討したい。

**問** ①医療体制の充実にトップとしてどのように考えているのか。②移転後をどう考え、どうするのか。

**答** ①どこの医療機関がカバーするのかというようなことを、検討して、充実に図っていきたい。②移転後にどういう機能が残るかで恐らく想定が変わってくるかと思う。固まり次第、早急に対策は講じたいと考えている。

**問** ①要望で主張している周産期と小児科は300床に含まれるのか。②救命救急センターの存続の可能性はどれくらいあるのか。③移転先と一緒に大阪狭山市についても並行して協議してほしいが。④移転の結論を、待ち続けているイメージ、訴え続けるべきだと思うが。

**答** ①300床程度残す中に、含まれるのかは正直分からない。それは近畿大学の判断になると認識している。②ここに必要であると認識すれば残るし、移転後、向こうに救急機能は別の形で残せるものだと認識をされるならばそのようになると認識している。③まずどういう機能に移転先に持っていきかが決まらないうと、次の段階には進まないと思う。④具体的な情報が出てきたならば、また新たな要望も場合によっては考えていかなければならないと思う。

**要望** 300床という要望書を提出され、周産期と小児科について、要望されている方が300床に含まれるか分からないというのは、疑問である。また、問題に対し、客観的だという印象を受ける。大阪狭山市民は、大阪府民である。府内の暮らし、住まい、まちづくりについて大阪府が考えるならば、さらに本市についても考えていただかなければならない。近畿大学と三者で協議できるように、働きかけをお願いする。



#### 2020年省エネ基準適合住宅の義務化の影響は

**問** 義務化について、市民の皆さまへの周知、地元企業に対し情報共有や育成が必要と考えるが。

**答** 国などの動向を注視し、窓口での関連資料の配布や本市ホームページへの掲載など、市民や地元企業の皆さまへも情報提供等に努めたい。

## 代表質問

### さやま維新の会

上谷 元忠

#### 小学校における国語教育の充実について

**問** 文部科学省は、次の学習指導要領の改訂で、小学校における英語の教科化をめざす方針を示した。しかし、真の国際人をめざすためには、小学校の低学年において、すべての教科の礎となる、国語教育の充実が肝要である。①その充実のための具体的方策。②読書力充実の施策について問う。

**答** ①言語活動を組み入れた授業づくりに全教科で取り組んでいる。全小学校の低学年で「多層指導モデル」という読む力の基礎・基本の確実な定着をめざす指導方法を導入しその成果を実感している。②全小中学校に図書館司書を配置し、「読書eプランコンクール」を行い、受賞者の表現力の育成に努めている。

#### 情報公開の観点から、中学生の進路状況の公開について

**問** 市内3中学校の過去の3カ年の進路状況で、概ね5名以上の進路先の学校名の公開を求める。

**答** 学校では日々の学習活動において、自分の伸びを実感させ、関心・意欲・態度等の学びに向かう力の向上に努めている。生徒が過去にその高校に何人ぐらい進学したのかなど、進路選択をする上で必要との場合は、適切に情報提供し丁寧な進路指導をめざしている。

**要望** 自分の学校から、どの高校へどれほど進学したのかわからないと、情報不足で塾に頼らざるを得ない状況がある。中学を卒業する生徒は、ここ十数年急激に減少している。塾に通う時間とお金をかけなくても公教育だけで主体的に進路選択出来

ようさらに公開を願う。

### 市、空き缶・タバコポイ捨て防止条例の実効化をめざして

**問** ごみ等のポイ捨て等の防止に関する条例があるが市内のあちこちで空き缶・タバコのポイ捨てがある。大阪狭山市は市域が狭いこともあり、市当局が中心となり市民に啓発・喚起すれば実効性としてごみがないまちの実現が可能である。他市にない《売り》になると考えるが。

**答** 毎年5月に市内一斉に美化清掃を実施し、タバコの吸い殻、空き缶を回収し、全域に環境美化に努めている。今後さらに地域の生活環境に沿った活動を市民と協働で行い、環境美化に努めていく。

**要望** 大阪狭山市域内に入った途端にきれいなゴミの落ちていないまち、きれいなところだと誇れる市(まち)になるよう、官民挙げて実現することを願う。大阪狭山市に住んでよし、育ててよし、生まれてよしの3つのよしの実現を願う。



### 市立3幼稚園への空調設備の設置について

**問** 昨年中学校、今年小学校と空調設備が完備された。幼稚園についても近年の温暖化を考えても是非必要と痛感している。

**答** 来年度、3歳児の保育を開始するとともに、空調工事にも着手し、多くの保護者・子どもたちに市立幼稚園を選んでいただけるよう、魅力ある幼稚園づくりに取り組む。

## 代表質問 日本共産党議員団 松尾 巧

### 国政に関し憲法と社会保障をまもる

**問** 安倍政権は安保法制に基づき、海外での自衛隊任務や武器使用の拡大、来年度政府予算で軍事費の増大で戦闘機の購入や開発等、戦争する国づくりの危険が深まっている。核兵器禁止でも抑止力の立場で、妨害的役割をしている。本市は核兵器廃絶・平和都市宣言をしている。平和と憲法9条を守ることを伺う。格差と貧困が広がる中で、医療、介護、年金など社会保障の大改悪が計画されている。暮らしを守る立場から市長に伺う。

**答** 戦争の放棄をうたった憲法9条は決して疎かにしてはならない。核兵器廃絶・平和都市宣言を行っている本市は、市民の平和への願いを大切にし、平和の尊さを強く願う。社会保障では費用が増えることから、持続可能な制度は差し迫った課題である。国の経済対策を期待するが、地方が制度の充実・確保に必要な財源を市長会などを通じ国に要請する。



### 子どもの医療費助成を高校卒業まで拡充し、大阪府の助成拡大を求める

**問** 子育て支援、貧困対策からも重要な施策である。①本市は現在通院・入院とも中学校卒業までの助成だが、一刻も早く高校卒業までの拡充を望む。そのための費用はいくらか。②大阪府の助成は就学前までの助成の拡大を求める。③国へ制度創設と国庫負担削減のペナルティ

廃止を求めること等を伺う。

**答** ①昨年4月から中卒までの助成を実施した。3年のばす費用は約2850万円である。毎年の財源が確保できれば実施するが、今の時点では判断しきれない。他の動向も考える。②府の助成対象は昨年4月から就学前となった。引き続き助成拡大を要望する。③本来、国の責任で行うべきで、制度化を要望する。国庫負担の減額措置は廃止を求める。

### 介護保険と新総合事業について

**問** 要支援1と2の訪問介護、通所介護が介護保険の適用から外され、市が行う地域支援事業に移行され、2017年度から実施される。また、介護保険制度の更なる改悪で、要介護1・2の訪問介護で生活援助を保険から外す、ベッド・車椅子など福祉用具の貸与を保険から外し自己負担にする、20歳から保険料を徴収する等が計画されている。①新総合事業の進捗状況と現行サービスを維持すること。②今でも高い介護保険料であり、第7期介護事業計画では保険料を極力上げないこと。③介護保険の更なる負担増大とサービス低下が計画されている。改悪に反対し、現行制度の維持・改善を求める事。

**答** ①新総合事業は来年4月実施に向け進めている。現行相当サービスと基準緩和サービスを提供するが、10月にまとめ関係者に説明する。可能な限りサービス低下が生じないようにする。②第7期事業計画の保険料は、地域支援事業等のサービスを充実すれば保険料に影響するが、できる限り抑制に努める。③国は保険給付費が増える中で、制度の持続性の観点から何回も改定されてきた。今回も検討中で不明確な部分もある。要介護者で心身の維持が困難な場合や、過度の負担となる場合は、国・府に要望する。

## 代表質問 政風クラブ

須田 旭 あきら

### 平成27年度決算について

**【答】** 平成33年度以降において財源不足が生じることも予測される。今年度、妊産婦が受診の際、タクシー利用料金の一部助成や市内全小学校の普通教室にエアコン設置を行った。来年度は、新子育て支援センターの開設や市立斎場の更新等、多額の事業費が必要な事業が控えている。

**【要望】** 国道310号の慢性的渋滞や迂回道路として使用される旧道の多数の危険箇所、府道河内長野野原線の東池尻地区や浦の庄交差点付近の渋滞、歩道の未整備区間等、道路状況は決してよくない。本市の土木費の道路予算の割合は低い。市が住みよいベッドタウンとして選ばれ続けるため予算の確保は必要と考える。

### グリーン水素シティ事業について

**【問】** ①市民への説明責任を果たすべき。②事業成功、PRのために地方創生応援税制にグリーン水素シティ事業を国に認定をしてもらってはどうか。多くの財源が生まれ、企業も節税につながり、環境に貢献する企業としてCSR活動の一環にもつながるが。



の企業版ふるさと納税

**【答】** ①タウンミーティングを実施。②この事業は地方創生プロジェクトであり本制度と合致している。当初、グリーン水素シティ事業は企業の研究開発費、融資、投資等の費用で賄う予定だったが、企業版ふるさと納

税も大きな財源になる可能性が非常に高い。早急に申請手続きを行いたい。

### 自治体間広域連携について

**【問】** 近隣市町村と連携を密にし、ローカルベンチャーを育てる取り組みを。

**【答】** 南河内6市町村の福祉、まちづくり・土地利用規制分野、公害規制分野に係る事務の共同処理、ごみ・し尿処理場の設置及び維持管理を行うための一部事務組合の組織化や小児夜間救急診療体制の確立、図書館、スポーツ施設の広域利用、南河内広域公平委員会の設置等、多分野にわたる広域連携を実現してきた。提案の観光・歴史文化・農業・地域産業振興・IT・エネルギー関係・民泊・起業支援・メディア活用等の分野についても近隣自治体と協力し南河内地域活性化を図っていききたい。

**【要望】** 歴史文化資源が多い南河内だが観光資源にするには、手を加える努力をし発信せねばならない。より地域間連携を促進し、人口減時代を生き抜く施策が必要。近隣市町村と長所を生かし、短所を補い合い、交流人口増加や若者が希望を持てる地域づくりにつなげていくことが大切。グリーン水素シティ事業を活用した本市からの提案も広域連携で。

### オープンデータ活用について

**【問】** 行政の信頼性向上、地域経済活性化にもつながるオープンデータ化は昨今自治体においても進んでいるが。

**【答】** 信頼性向上、官民協働の推進、経済活性化・行政の効率化が期待できる一方、管理の問題、オープンデータ悪用への危惧など課題もある。

**【要望】** 道路の破損を見つけ、写真を撮ってアプリで状況を報せたり、菌に感染し樹木が枯れるナラ枯れが陶器山でも深刻化しているが生駒市等では、情報収集と感染拡大を防ぐためオープンデータを活用している。

## 個人質問

徳村 賢 さとし

### 携帯電話をめぐるトラブルから子どもたちを守るために

**【問】** 携帯電話による、犯罪やいじめ等のトラブルが後を絶たない。本市の学校教育での取り組みを伺う。

**【答】** 本市の児童・生徒のスマートフォン所有率は、年々増加。本市、小・中学校では情報モラル学習を実施。また、保護者に対しても懇談会や学校だよりなどで未然防止を啓発。SNSなどによるトラブルは昨年度、小・中学校で11件発生しており、継続的な実態把握ときめ細かい指導の必要性を認識している。警察署の協力で非行防止教室を実施するなど、LINEなどのトラブルの未然防止指導も実施。今後も家庭や地域と連携し、継続した取り組みを実施する。



### 狭山ニュータウンの道路改修計画について

**【問】** 幹線道路、生活道路の痛みが激しい箇所が存在し、計画的補修を実施しているが、水道管、ガス管が埋設されていない未補修の部分が存在する。未補修部分の対応について伺う。

**【答】** 平成25年度、市内全域路面調査を実施。市道毎に状況をランク付けし、現在、路面状況が傷んでいる箇所から舗装補修を実施中。

しかし、水道管やガス管等が埋設されていない未補修の部分については、庁内で協議し、今年度より未補

修箇所の補修を実施。

今後、事業者と連携を図り、経費削減と工事回数減少に繋げるとともに、道路舗装復旧時に周辺の舗装補修を併せて実施を行いたい。

### 「ご当地婚姻届」の作成について

**問** 入籍のお祝いの気持ちを込めるとともに本市PRの一環とした「大阪狭山市版 ご当地婚姻届」の作成を提案する。

**答** 明年、市制30周年記念事業の一環として、今後、近隣自治体での取り組み状況も踏まえて実施を検討する。

### 個人質問 西野 滋胤

#### 市制30周年を迎えるにあたり

**問** 来年市制30周年に向け、どのような周年事業を考えているのか。

**答** 10年前の市制施行20周年記念事業を踏まえ新たな魅力を発信していく。教育委員会でも特色のある取組みを予定している。

**要望** ①本市は30周年に向けNHK「のど自慢」や「にほんごであそぼう」の公開録画の申請を出している。是非誘致を実現してほしい。②狭山池や北条藩の歴史、考古学の末永雅雄先生などの先人たちの業績を見つめ直し、子どもたちがこのまちに誇りを持てる取組みを要望する。



市制施行20周年の記念事業として行われた公開録画のようす

#### プログラミング教育の小学校必修化に向けて

**問** プログラミング教育の必修化

が2020年度から検討されている。本市はどのように取組んでいくのか。

**答** プログラム教育はコンピューターの言語を暗記してプログラムを作成することが目的でなく、倫理的に考える力、プログラミング的思考の育成が目的。教職員の意識の向上を図り、ICT環境の整備等を計画的に進めていく。

**要望** ①論理的思考については、従来の教育の内容の充実を図ることで養ってほしい。②本市の先生が安心して教育に取り組めるよう、ICT機器の支給など環境の充実を図るよう要望する。

#### 地方議員年金制度の復活について

**問** 全国都道府県議会議長会は地方議員が厚生年金に加入できる法整備を求める決議を下した。本市の議員年金に係る負担金の支出状況は。

**答** 議員年金制度が廃止された平成23年以前は約1500万円。平成23年は約8000万円。平成24年以降は約4500万円支出している。

**意見** 平成23年度以降、これまでの議員の掛け金がなくなったため、市民の大切な税金が廃止前よりも投入されている。これに加え今回の決議は新たに公的資金が投入される。このような決議をする前に「身を切る改革」をすべき。大阪維新の会として今回の決議は認められない。

### 個人質問 小原 一浩

#### 指定管理者制度について

**問** 指定管理者制度を利用した各施設の年間稼働日数について伺う。

**答** 文化会館は311日、老人福祉センターは292日、公民館は351日、市立図書館は344日。

さやま荘が第2と第4の土曜・日曜日並びに祝祭日は休みだが、ボイ

ラー等の安全点検とか、日々衛生面等を考慮すると必要だと考えている。



さやま荘

**意見** ボイラーの点検は頻繁にやる問題ではないはず。高齢者数が増える現状では施設を造るよりも開館日を増やした方がはるかに良い。月に4日ないし5日間を休館する必要があるか常識で判断されたい。

#### 大阪狭山市の地域手当について

**問** 当市の職員の地域手当を給与の15パーセント限度にという条例が昨年の3月に成立し今年の3月には13パーセントまで上がった。近隣の富田林市や河内長野市が6パーセント、堺市が10パーセント。何故当市が2倍以上なのか理解できない。

数字の根拠について人事院に問い合わせたところ、賃金構造基本統計調査(厚労省)を基準にしているとの返事。地方分権の趣旨から言うとその数字の是非を判断するのが市行政や議会のはず。なぜ13パーセントまで上げたのか、15パーセントまで引き上げるつもりなのか。

**答** 本市は国の官署がない地域であるため総務省が示す地域手当指定基準で3級地に指定され、15パーセントとなっている。

地方公務員法の給与決定の原則を踏まえるとともに、人事院勧告制度に準拠することを基本としながら、その時々々の社会情勢や財政状況なども見きわめて、適切に対応していく。

**意見** 社会調査の数字が絶対正しいということではない。なぜ本市が近隣より高いのか。理解しがたいデータに、悪乗りしているという人がい

る。行政に勤めている人もよく考えて欲しい。

個人質問  
井上 健太郎

市民ふれあいの里に、小さな子どもでも利用しやすいトイレの設置を

【問】 遊具がリニューアルされ、小学生以下の子どもが、無料で利用できる施設となったことで、利用者が大きく伸びている人気の施設である。

冒険遊具のあったキャンプ場、青少年の野外活動施設としての利用から、親子連れで楽しむファミリー公園としての利用が中心となっている。

利用される親子連れの方から「小さい子にも利用しやすいトイレにして欲しい。」との声を聞いている。

利用者層の変化に応じ、保護者の目が届く遊具近くに、小さな子どもでも使いやすいトイレの設置を急いでほしい。見解を伺う。

【答】 小さな子どもでも使いやすいトイレの整備については、喫緊の課題であると認識している。

トイレ改修については、社会教育施設の中で、優先的に検討していく。



市民ふれあいの里の遊具

幼稚園教育について

【問】 待望の3年保育が実施される。どのように保育の充実を図るのか。

【答】 試事業で得た貴重な経験を職員で共有すると共に、研修の実施と合わせて受け入れ体制を整える。

預かり保育については、長期休業中も含め年間を通して実施。

施設改修については、トイレの全

面改修とエアコンの設置。

給食については、来年度中をめどに実施方針をまとめていきたい。

手話言語条例について

【問】 3月定例会議でも制定に向けて提案したところだが、大阪府でも来年4月に手話言語条例が施行されるとのことである。

大阪狭山らしく市民力輝く条例としていただきたい。見解を伺う。

【答】 平成30年度から始まる第3次大阪狭山市障がい者計画の策定に際し、当事者をはじめ、障がい者福祉に関わる方や市民の皆さまと意見を重ねて、本市らしい計画を策定する中で、手話言語条例について、調査研究していきたい。

個人質問  
こもだ 薦田 育子

ピロリ菌検査に助成を

【問】 ピロリ菌に感染すると胃潰瘍や胃がんを起こす可能性がある。

予防には、ピロリ菌の早期発見、除菌治療が大切だといわれている。

消化器学会では、100パーセントではないが、ピロリ菌検査で陽性の場合、それを除菌することにより胃がん予防が出来る可能性が高いと報告されている。

胃内視鏡検査後の慢性胃炎にも除菌治療が保険適用になるなど、胃がんの早期予防に大きな効果を見込めるようになった。

大阪府内のピロリ菌検査は7市町で実施、ペプシノーゲン検査は、5市町ですでに実施されている。

胃がんの予防治療につながるピロリ菌検査への市の助成を求める。

【答】 検査を市が実施するとすれば、医療機関との調整など、検査後の診療体制づくりも必要。今後も検討していく。

義務教育学校のセーフティネットともいえる「就学援助制度の充実を」

【問】 周知、申請方法について、申請漏れがないよう手立てを求める。

【答】 年度初めに全児童生徒の保護者に案内と申請用紙を学校から配布。新入生家庭には入学説明会で説明するなどしている。また、途中申請は随時受付けている。周知については、モデルケースなどを示し、外国の方を含めサポート体制をとっている。

【問】 ①入学準備金の入学前支給を。②中学校入学時からでも実施できないか。

【答】 ①前年度の課税状況が確定するのが6月以降である等、今以上早められない。②小学校在学中で判断するのは難しい。個々の状況に応じて出来るだけ保護者の願いに応えられるよう早期支給が出来るよう模索していく。



ひとり親家庭の子育てについて

【問】 結婚歴のないひとり親世帯にも、税制上の優遇措置である寡婦控除のみなし適用を。

【答】 国の動向や府内各市の実施状況をみながら検討する。

個人質問  
こうすけ 松井 康祐

機構改革について

【問】 よりきめ細やかな改革を進めるため、市民の目線に立った組織・機構改革が必要であると考えている。

【答】 「生涯 住み続けたいまち 大阪狭山市」をめざすため、時代と

もに変化する市民ニーズや諸課題に効率的かつ効果的に対応するため、平成29年4月1日に新たな組織機構がスタートできるよう準備を進めている。

**問** 市民の立場に立った、より相談しやすい窓口について。

**答** 市民の利便性が向上するよう、1つのグループで一旦相談を受け、そこから各担当部署へ丁寧にいかないでいく方法を検討している。

**要望** 市民の皆さまから見て、窓口は1つで受けてもらい、関係部署との連携協力体制のもと、担当グループに丁寧に引き継いでもらえるよう改革を進めてほしい。

**問** 専門的な知識を必要とする設計や工事・営繕など、専門職員の雇用について。

**答** 快適な市民サービスに対応していくためには専門的な知識や技術を必要とする業務が増加していることは認識している。公共施設の営繕を一括して専門的に担うような組織の設置について検討課題であると考えている。今後、人口規模や財政力、職員数などを総合的に勘案し、業務委託等による民間活力の導入も視野に入れながら検討する。

**要望** 高齢でも専門的な知識や技術を持っておられる方々の力を借りることも視野に入れ検討してほしい。



**問** 職員の働きやすい職場環境の改善について。

**答** 職場スペースが狭隘化している部署の有ることは認識している。職員安全衛生委員会委員や、衛生管理者による職場巡視においても課題

として上がっており関係部署と連携しながら改善を進める。

### 個人質問 北村 栄司

#### 住宅リフォーム助成制度の試験的実施を求める

**意見** 市は、木造住宅耐震改修、介護関係住宅改修、太陽光発電設置等への補助を行っており、地元業者の活用促進と言いつつ続けている。しかし、太陽光などは2年間で地元業者の施工は2件だけ、3事業全体でも36.8%である。再検討を求める。

#### 新池太陽光発電事業は一旦白紙に

**意見** 新池のようにマンションに囲まれた「ため池」での実例はあるかとの問いに「天理市岩室のヒライ池」と答弁。私どもの現地調査で全く違うことが判明。市の不誠実な対応に不信は大きくなるばかり。白紙にして再検討を行うべきである。



市が答弁した天理市岩室ヒライ池周辺にマンションはありません  
(平成28年8月17日に現地撮影)

#### 山本南地域の産業廃棄物集積場の跡地は、再び産業廃棄物の中継地など関連施設にならないよう、市として地元住民の意向に沿った対応を要望する

**問** 山本地区住民は、30年来にわたり騒音や悪臭、雑草や虫の発生等々、地域住民は多大な迷惑をこうむってきた。現在、産廃の搬出がされているが、筆舌に尽くしがたい騒音とほこりに苦しめられている。これ以上、迷惑をこうむる産業廃棄物の積みかえ保管地の設置は容認でき

ない、ましてや新たに同意することは論外であると訴えている。早急に許可権者である大阪府に対し地区住民の訴えに沿った申し入れを求む。

**答** 関係局と連携して大阪府に対し申し入れる。

#### 副池オアシス公園を常時快適に

**問** 実態は木製橋の老朽化、雑草、悪臭のせせらぎ等々、案内板のオアシスとかけ離れている。改善を。

**答** 必要な改修や整備に努める。

#### 本市にも孤立死、孤独死といわれる事例がある対策の充実を求む

**答** 高齢者施策に取り組む。

#### 総合体育館の暑さ対策を要望

**答** 業務用扇風機を増やし、今後、空調設置も含め検討する。

### 個人質問 鳥山 健

#### 新・子育て支援センターについて

**問** ①市の象徴となる子育て支援センターにしたいとの構想の内容②市民意見の反映について。

**答** ①狭山中学校隣接など立地条件を踏まえ、子育て世代だけでなく、中高校生はじめ様々な世代に利用される施設にしたい。現時点の案は、延べ床面積1500㎡規模の2階建て。1階は親子が利用する専用フロアで、2階は研修室や学習室・広めのロビー②設計完了後に地域住民の活用意見や提案を受ける。来年度に工事に着手する予定。

**要望** ①誕生から15歳迄の「15年子育てサポートプラン」の作成を。②室内環境の木質化や木製遊具を。

#### 高齢者の見守り事業の拡充を

**答** 見守りSOSは今年5件の安否確認。認知症サポーターの会の立



ち上げを検討している。

**意見** ①見守りSOS協力事業所の拡充②サポーターの会と地区福祉連携③特殊詐欺対策に通話録音装置。



### 【山本南地区】産廃撤去後について

**問** 同地区では、地区計画に沿って98戸の住宅が開発中である。一方、積年の産業廃棄物の搬出が進んでいる。地区会は、過去の大阪府の対応や地区計画による環境変化等を基に、再び産廃事業が行われることに反対している。市の見解を伺う。

**答** 南部大阪都市計画山本南地区地区計画に沿った周辺環境にという住民の要望を、関係部局と連携して大阪府に申し入れる。また許可手続に、市の意見提出が求められるので、地域住民の意見を反映させる。

**問** 市長の見解は。

**答** 以前許可を出した環境と、これからの環境は大きく変わっている。当然、現在の地区住民の声を尊重して本市の声として大阪府に届ける。

**要望** 市長名で別途書面を作成し、議会後早期に、大阪府に申し入れを。

### 桜の根上がりで歩道に段差、補修を

**答** 順次根上りと段差修繕を行う。

**意見** 部分修繕でよい。

**個人質問**  **山本 尚生** ひさお

### 中学生チャレンジテストについて

**問** 今春の公立高校の入試の内申点の評価方法が、絶対評価方式に変わった。公平性を保つために、チャ

レンジテストが導入されたが、本市の状況と所感は。

**答** 大阪府はチャレンジテストで、評定の妥当性・信頼性が高まるとしている。一定のメリットがある反面、大阪府内の各市町村教育委員会などから、様々な問題点が指摘されている。本市は、全てで大阪府の平均点を上回っているため、今のところ問題はない。しかし、大阪府に、チャレンジテストの再考を働きかけたい。

### 狭山ニュータウン（NT）の再活性化について

**問** 狭山NTは、住みやすく、人々の憧れの的であった。狭山NTの再活性化は、市全域の再生にもつながるのでは。

**答** 狭山NTは、本市が田園都市へと変貌をとげた原動力であった。先進事例や近畿大学医学部附属病院の今後の行方などを注視しながら、総合計画の地域別計画なども視野に入れて、市民とともに持続可能なまちを創りあげたい。

### 市民ふれあいの里について

**問** ①冒険広場のトイレの早急な改修。②河床の整備や堤防の舗装整備等が望まれるが。

**答** ①小さな子どもや親子連れでも使いやすいトイレの整備を優先的に検討したい。②水量が多いため、ビオトープの管理が難しい。川底の雑木や雑草の撤去も行っていく。堤防の舗装は今後、人の往来等が増加すれば、大阪府と協議、検討したい。



### 太陽光発電の見通しと景観について

**問** 太陽光発電の20年間の事業継続の保証は。また、景観の創造は。

**答** 工事費の削減等で採算性を高めている。さらに、保険等で20年間の安定した事業となるよう努めている。景観創造のための噴水設置等は、今後、検討していきたい。

## 意見書を可決

### 大阪府乳幼児医療費助成制度の拡充を求める意見書

大阪府は、通院の対象年齢を就学前までに引き上げたが、所得制限の引下げなどにより、多くの市町村で負担が大きくなっている。子どもが必要な医療を安心して受けられるよう、大阪府乳幼児医療費助成制度の拡充を求めるもの。

### チーム学校推進法の制定を求める意見書

複雑化・困難化する課題に対応できる「次世代の学校」を構築していく必要があることから、専門職員や専門スタッフ等が学校運営や教育活動に参画していく「チーム学校」の実現を図るため、チーム学校推進法の成立などを強く要望するもの。

### 無年金者対策の推進を求める意見書

無年金者対策は喫緊の課題であり、年金の受給資格期間を10年に短縮する措置について2017年度中に確実に実施できるよう必要な体制整備を行うことなど、安心の社会保障の実現を図るため必要な財源の確保を含め、早急に取り組むことを強く求めるもの。

### 「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書

非正規雇用労働者に対する公正な処遇を確保し、その活躍の可能性を大きく広げる「同一労働同一賃金」の一日も早い実現のため、不合理な待遇差を是正するためのガイドラインを早急に策定するとともに、不合理な待遇差に関する司法判断の根拠規定を整備することなどに躊躇なく取り組むことを求めるもの。

## 委員会審査の あらまし

議案は常任委員会に付託され  
審査されました。  
主な内容は次のとおりです。

## 建設 厚生 常任委員会

**障がい者日常生活用具給  
付対象に埋込型人工鼻を  
追加することを求める請  
願**

採択

**【請願理由】** 咽頭がん等の患者は、手術により声帯を失うことで声が出せなくなり、声の再建に取り組まれるが、気管食道シャント法を利用すると、より自然な会話ができるようになる。

ただし、埋込型人工鼻など空気漏れを防ぐ付属品が必要であり、人工鼻等を維持するための経済的な負担が大きいことから、障がい者日常生活用具給付対象に埋込型人工鼻を追加することを求めるもの。

**【討論採択】** 患者本人や医師から、声が出せなくなることで、日常生活での意思疎通を失い、それを取り戻すには大きなハードルがあることを学んだ。

声を失った患者が声を出せるよう

になる、声の再建を支援する、本請願については賛成。

## 総務 文教 常任委員会

**行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正**

可決

**【討論反対】** 今回の改正は、いわゆるマイナンバーの利用範囲を児童生徒の就学援助の事務などに拡大するものである。

マイナンバー制度は、国民の監視を強めるもので、税金、保険料などの徴収強化と社会保障の給付を抑制していくことに通じるものである。問題だらけで危険なマイナンバー制度は、廃止を含めた見直しを行うべきであり、反対。

**【賛成】** 改正案は、児童生徒の就学援助に関する事務など3つの事務に係る特定個人情報の提供に関して、その取り扱いを定めるものであり、申請手続などの簡素化などによる市民の利便性の向上や情報を連携することにより、効率的な運営についても期待できるものである。

今後も万全な情報セキュリティ対策に引き続き取り組まれるよう要望し、賛成。

**【請願】新池（ため池）  
太陽光発電事業中止を求  
める請願**

継続審査

**【継続審査①】ため池（新池）  
太陽光発電事業中止を求  
める請願**

継続審査

**【継続審査②】新池（ため池）  
太陽光発電事業に関する  
請願**

継続審査

これら3案件は関連連するため、一括して審査しました。

**【請願理由】** 住宅の裏側が新池で、その新池に太陽光発電が設置されると、自然環境や景観、反射光や反射熱の問題だけではなく、人の心身にも影響を及ぼすことから、太陽光発電事業の中止を求めるもの。

### 一括討論の内容

**請願→採択** 総合計画で、市の将来像として掲げている「水きらめき人が輝く 共生のまち 大阪狭山」を変えてしまうという現状に対し反対。

また、ため池太陽光発電事業について、周辺住民にとっては突然の話であり、要請しないと市から説明が行われないことや、住民から出されている自然環境への影響、反射光、反射熱などの疑問に対し、十分な理解が得られていない状況である。住民合意のない状況のもとで、工事や事業の促進はできないことを特別委員会においても確認をしているが、現状において、とても住民の理解や合意は得られないと考えられ、新池でのため池太陽光発電事業については、一旦白紙に戻し、中止を求める。

よって、3件の請願については採択とする。

**請願→継続審査** 6月の総務文教常任委員会  
**継続審査①→継続審査** で、なぜ、請願が提出されるに至ったのか等を質疑したが、今回新たに周辺住民の方からも請願が提出

## 議会 日誌

8月 4日 議会運営委員会  
9日 緊急議会  
総務文教常任委員会  
・幼稚園設置に関する  
条例の一部改正  
・平成28年度一般会  
計補正予算（第4号）  
25日 議会運営委員会  
議員全員協議会  
議会改革特別委員会  
9月 1日 本会議（初日）  
7日 議会改革特別委員会  
12日 本会議（代表質問）

9月12日 各派幹事長会議  
議会運営委員会  
本会議（個人質問）  
13日 魅力発信特別委員会  
15日 建設厚生常任委員会  
20日 議会改革特別委員会  
総務文教常任委員会  
21日 予算決算常任委員会  
26日 予算決算常任委員会  
27日 予算決算常任委員会  
28日 議会運営委員会  
30日 議員全員協議会  
本会議（最終日）

### 会派の名称変更のお知らせ

平成28年10月1日付で、以下のとおり会派の名称に変更がありました。なお、所属議員に変更はありません。

旧会派名：フロンティアネット ⇒ 新会派名：リベラルさやま

され、改めて行政として十分な情報収集、分析や検討を重ね、問題解決に向けて取り組まなければならないと指摘する。

今後も十分に水利組合、周辺住民の皆さまにご理解をいただける対応と、事業に対する正確な情報を議会に提供するよう要望し、また、市議会が「太陽光パネルを設置する、しない」を決定するといった間違った情報もあることから、このような情報についてもしっかり整理され、対応していただくようお願い。

よって、ため池太陽光発電事業については、結論を見極めたく、3件の請願は、継続審査とする。

### **採択** 東幼稚園クーラー設置についての陳情について

**問** クーラーを設置することに伴う、園児たちの体への影響は。

**答** 汗腺の発達において、園児が汗をかくことは大事なことです。

クーラーを入れる際は、外遊びなどを行い、体を冷やしすぎないように、配慮する必要があります。

## 予算 決算 常任委員会

予算決算常任委員会が新たに設置されてから、初の開催となりました。

今後、予算や決算に関連した議案は、当委員会において集中的に審査していきます。

### **認定** 平成27年度(2015年度)一般会計歳入歳出決算認定

**討論 反対** 本決算は、前市長からの継続事業が主であるが、子ども医療費助成の拡大等は評価している。

しかし、市長の政治姿勢と市民の暮らしを守るという点に関して、消費税は社会保障の充実に必要との趣旨が述べられたが、社会保障は逆に後退していることを指摘すると同時

に、国の政治の防波堤として、市独自の努力が必要となる中、国民健康保険料や介護保険料の軽減を願う市民の切実な声に市長自ら決断し、一歩踏み出すことができていないと判断する。

また、平成27年度に立ち上げたメルシー for SAYAMA株式会社に関し、その後、具体的なことは発表されておらず、ため池太陽光発電において、不誠実な説明を行うなど、議会と市民に対して不誠実極まりない対応であったと指摘する。

以上の指摘を踏まえ、本決算については、反対。

**賛成** 平成27年度の一般会計決算は、実質収支で約7億8800万円の黒字であり、歳入においては市税は対前年度約2200万円、地方交付税は普通交付税で約6900万円、臨時財政対策債で約2億円それぞれ減収となるものの、消費税率8%の引き上げ効果の平年度化に伴う地方消費税交付金で約4億6000万円の大幅な増収となった。

また、自主財源の確保として、大阪府域地方税徴収機構への参画や債権管理室の設置により、市税の徴収率が改善されているところである。

一方、歳出においては、狭山池築造1400年に関連した大阪狭山市の魅力発信事業に努められたほか、子育て支援の充実・強化及び公共施設の老朽化対策にも取り組まれた。

財政状況は、これからますます厳しく楽観視できないものがあるが、健全な財政運営を強く要望し、賛成。

### **認定** 平成27年度(2015年度)国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定

**討論 反対** 保険料は高く、所得の約2割を占める保険料の負担は大変であり、何とか下げてほしいとの切実

な声が多数ある。

保険料を少しでも下げるため一般会計からの繰り入れを増やすなど、最大限努力することが必要であるが、保険料の抑制に最大限努力しているとは思われない内容であり、反対。

**賛成** 決算の内容は、国民健康保険事業の運営に必要な不可欠なものが適切に執行されており、また、一般会計から市独自の法定外繰り入れを行うなど、一定配慮された内容となっている。

公平で持続可能な保険制度となるよう働きかけていただくとともに、健全な財政運営を要望し、賛成。

### **認定** 平成27年度(2015年度)介護保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定

**討論 反対** 老後の安心を合言葉に、いざというときに公的な介護が十分受けられるはずの介護保険制度が改悪され、市民の負担は増える一方、介護サービスが縮小制限されている。

市は自治体の役割を発揮し、市民の負担軽減や介護サービスの向上に努めてほしい。

本決算については、市民や自治体にとって負担が増えていたり、介護サービスの低下の内容が含まれており、市の対応には不十分さを感じることから、反対。

**賛成** 第6期介護保険事業計画に基づいた介護サービスにかかわる経費について、適切に執行され、認知症高齢者を支える支援体制の強化などに努められている。

また、保険料のコンビ二収納の開始や新たにいきいき百歳体操事業を実施し、継続することで高齢者が健康で生き生きとした日常生活を送られることが期待でき、高齢者が安心して健康寿命を維持するとともに、安定的な制度の運営に取り組みれることを要望し、賛成。

# 9月定例月議会で審議された案件と議決結果

議案名	会派名 議員名	公明		さやま		政風			共産			フロ		鳥山健	西野滋胤	議決結果	
		片岡由利子	北好雄	徳村賢	上谷元忠	小原一浩	須田旭	松井康祐	山本尚生	北村栄司	薦田育子	松尾巧	井上健太郎				丸山高廣
人事議案	教育委員会の委員（田川宜子氏）の任命		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
平成27年度 決算認定	下水道事業特別会計／土地取得特別会計／東野財産区特別会計／池尻財産区特別会計／水道事業会計		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	一般会計／国民健康保険特別会計（事業勘定）／介護保険特別会計（事業勘定）／後期高齢者医療特別会計		○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	
条例	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	可決
	市税条例等の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他の議案	平成27年度（2015年度）水道事業会計剰余金の処分		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成28年度 補正予算	一般会計（第5号）		○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険特別会計（事業勘定）（第1号）／土地取得特別会計（第1号）／介護保険特別会計（事業勘定）（第1号）／東野財産区特別会計（第1号）／半田財産区特別会計（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
請願	新池（ため池）太陽光発電事業中止を求める請願について		△	△	○	○	△	△	△	○	○	△	△	△	△	△	継続
	障がい者日常生活用具給付対象に埋込型人口鼻を追加することを求める請願について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情	東幼稚園クーラー設置についての陳情について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
継続審査	ため池（新池）太陽光発電事業中止を求める請願について		△	△	○	○	△	△	△	○	○	△	△	△	△	△	継続
	新池（ため池）太陽光発電事業に関する請願について		△	△	○	○	△	△	△	○	○	△	△	△	△	△	

議長につき採決に参加なし

※表の見方 『○』は賛成・採択、『×』は反対・不採択、『△』は継続審査。

会派名及び議員名は、会派名とともに50音順。公明…公明党、さやま…さやま維新の会、政風…政風クラブ、共産…日本共産党議員団、フロ…フロンティアネット。